

議案第15号

令和6年度

八街市下水道事業会計補正予算（第3号）

議案第15号

令和6年度八街市下水道事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 令和6年度八街市下水道事業会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収 入		
第1款 下水道事業収益	766,965千円	△1,368千円	765,597千円
第1項 営業収益	310,799千円	△3,688千円	307,111千円
第2項 営業外収益	449,881千円	2,320千円	452,201千円
第3項 特別利益	6,285千円	0千円	6,285千円
	支 出		
第1款 下水道事業費用	735,158千円	△3,711千円	731,447千円
第1項 営業費用	674,498千円	△3,807千円	670,691千円
第2項 営業外費用	47,068千円	96千円	47,164千円
第3項 特別損失	12,592千円	0千円	12,592千円
第4項 予備費	1,000千円	0千円	1,000千円

令和7年2月12日 提出

八街市長 北村 新司

令和 6 年度

八街市下水道事業会計補正予算（第 3 号）に関する説明書

令和6年度八街市下水道事業会計補正予算（第3号）実施計画書

収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1.	下水道事業収益		766,965	△ 1,368	765,597	
	1.	営業収益	310,799	△ 3,688	307,111	
		1. 下水道使用料	246,300	0	246,300	
		2. 雨水処理負担金	64,364	△ 3,688	60,676	一般会計負担金、一般会計補助金の減
		3. その他営業収益	135	0	135	
	2.	営業外収益	449,881	2,320	452,201	
		1. 受取利息及び配当金	41	0	41	
		2. 他会計補助金	108,053	2,320	110,373	一般会計補助金の増
		3. 長期前受金戻入	309,861	0	309,861	
		4. 雑収益	31,926	0	31,926	
	3.	特別利益	6,285	0	6,285	
		1. その他特別利益	6,285	0	6,285	

支出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1.	下水道事業費用		735,158	△ 3,711	731,447	
	1.	営業費用	674,498	△ 3,807	670,691	
		1. 雨水管渠費	11,757	△ 3,807	7,950	委託料の減
		2. 污水管渠費	12,220	0	12,220	
		3. 総係費	80,340	0	80,340	
		4. 流域下水道維持管理負担金	116,416	0	116,416	
		5. 減価償却費	451,751	0	451,751	
		6. 資産減耗費	2,014	0	2,014	
	2.	営業外費用	47,068	96	47,164	
		1. 支払利息及び企業債取扱諸費	38,973	0	38,973	
		2. 消費税及び地方消費税	6,349	96	6,445	消費税及び地方消費税納税予定額の増
		3. 雑支出	1,746	0	1,746	
	3.	特別損失	12,592	0	12,592	
		1. 減損損失	12,520	0	12,520	
		2. その他特別損失	1	0	1	
		3. 過年度損益修正損	71	0	71	
	4.	予備費	1,000	0	1,000	
		1. 予備費	1,000	0	1,000	

令和6年度八街市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：円)

業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	26,157,000
減価償却費	451,751,000
固定資産除却費	2,014,000
有価証券評価差損に係る雑支出	1,446,000
減損損失	12,520,000
過年度損益修正損（未収金の増減を伴うものを除く。）	71,000
固定資産売却損	0
貸倒引当金の増減額（△は減少）	79,000
賞与引当金の増減額（△は減少）	729,000
法定福利費引当金の増減額（△は減少）	173,000
長期前受金戻入額	△ 309,861,000
除却資産に係る繰延収益の収益化による雑収益	△ 518,000
準建設改良債元金償還金に係る繰延収益の収益化による雑収益	△ 27,225,000
有価証券評価差益に係る雑収益	△ 1,445,000
過年度収益化不足額の収益化による特別利益	△ 830,000
減損損失資産に係る繰延収益の収益化による特別利益	△ 5,455,000
過年度損益修正益	0
受取利息及び受取配当金	△ 41,000
支払利息	38,973,000
未収金の増減額（△は増加）	△ 2,711,000
未払金の増減額（△は減少）	△ 99,790,000
たな卸資産の増減額（△は増加）	0
小計	86,037,000
利息及び配当金の受取額	41,000
利息の支払額	<u>△ 38,973,000</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	47,105,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 158,514,000
無形固定資産の取得による支出	△ 37,755,000
国庫補助金等による収入	56,079,000
一般会計からの繰入金による収入	<u>37,951,000</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 102,239,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	270,300,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 263,774,000</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,526,000
資金減少額	△ 48,608,000
資金期首残高	<u>74,280,734</u>
資金期末残高	<u><u>25,672,734</u></u>

令和6年度八街市下水道事業予定貸借対照表
(令和7年3月31日)

(単位：円)

		資 産 の 部		
1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
ア	土地		523,151,341	
イ	構築物	13,012,378,321		
	減価償却累計額	<u>△ 2,035,809,522</u>	10,976,568,799	
ウ	機械及び装置	94,221,931		
	減価償却累計額	<u>△ 13,399,103</u>	80,822,828	
エ	車両運搬具	1,405,073		
	減価償却累計額	<u>△ 1,278,517</u>	126,556	
オ	工具、器具及び備品	503,100		
	減価償却累計額	<u>△ 382,966</u>	120,134	
カ	建設仮勘定		<u>52,877,000</u>	
	有形固定資産合計			11,633,666,658
(2)	無形固定資産			
ア	施設利用権		355,563,300	
イ	その他無形固定資産		<u>166,000</u>	
	無形固定資産合計			355,729,300
(3)	投資その他の資産			
ア	出資金		1,000,000	
イ	その他投資		<u>17,230</u>	
	投資その他の資産合計			<u>1,017,230</u>
	固定資産合計			<u>11,990,413,188</u>
2	流動資産			
(1)	現金預金			25,672,734
(2)	未収金		46,072,510	
	貸倒引当金		<u>△ 1,360,715</u>	44,711,795
(3)	有価証券			8,581,000
(4)	貯蔵品			<u>144,980</u>
	流動資産合計			<u>79,110,509</u>
	資産合計			<u><u>12,069,523,697</u></u>

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
ア	建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,118,066,010		
	企業債合計		<u>3,118,066,010</u>	
	固定負債合計			3,118,066,010
4	流動負債			
(1)	企業債			
ア	建設改良費等の財源に充てるための企業債	259,713,125		
	企業債合計		259,713,125	
(2)	未払金		8,280,058	
(3)	引当金			
ア	賞与引当金	5,909,681		
イ	その他引当金	<u>1,179,775</u>		
	引当金合計		7,089,456	
(4)	その他流動負債		<u>160,000</u>	
	流動負債合計			275,242,639
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		9,268,620,085	
	収益化累計額		<u>△ 1,588,886,551</u>	
	繰延収益合計			<u>7,679,733,534</u>
	負債合計			<u>11,073,042,183</u>

資本の部

6	資本金			41,973,307
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
ア	受贈財産評価額	127,676,358		
イ	補助金	292,263,467		
ウ	その他	<u>1,516</u>		
	資本剰余金合計		419,941,341	
(2)	利益剰余金			
ア	減債積立金	300,018,142		
イ	当年度未処分利益剰余金	<u>234,548,724</u>		
	利益剰余金合計		<u>534,566,866</u>	
	剰余金合計			<u>954,508,207</u>
	資本合計			<u>996,481,514</u>
	負債資本合計			<u>12,069,523,697</u>

注記

I. 重要な会計方針に係る事項

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法による。
- ・ 主な耐用年数

構築物	45～50年
機械及び装置	10～20年
車両運搬具	4年
工具、器具及び備品	4～5年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法による。
- ・ 主な耐用年数 施設利用権 35年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

本市は退職手当組合に加入しており、一般会計との協議により追加的な費用負担は全て一般会計において支出することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等

1 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む。）のうち他会計が負担すると見込まれる額は、377,579千円である。

III. その他

1 賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

令和6年度において、期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれらの支給に係る法定福利費の支払をすするため、賞与引当金5,440千円及び法定福利費引当金1,071千円を取り崩すこととしている。

2 貸倒引当金の取崩し

令和6年度において、下水道使用料及び受益者負担金の不納欠損による損失が生じる見込みであるため、貸倒引当金688千円を取り崩すこととしている。